

2020年10月1日

障害福祉サービス事業者の皆様

枚方市障害福祉サービス事業者連絡会

会長 安田 雄太郎

2020年度 第2回 枚方市障害福祉サービス事業者連絡会の開催について

平素は、事業者連絡会の運営にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

また、2020年度総会（書面決議）では、ご協力いただきありがとうございました。93会員事業者の全会一致で、すべての議案が可決されました。あらためて通信で報告させていただきますが、今後とも、よろしくお願い申し上げます。

さて、下記の要項で今年度の第2回連絡会を開催いたします。

新型コロナウイルス感染症は、サービスの利用控えや職員の休職、販売減による工賃の減額など、事業所の運営にとって、いまだ大きな影響が続いています。一方、コロナ禍とこれにともなう排他的風潮は、様々な形で、障害者の生活や権利を脅かしています。

今回は、大阪府立大学准教授の三田優子氏の講演を企画しました。三田さんは、2004年の当連絡会設立当時、「支援費制度、その意義と課題」をテーマに設立記念講演で講師を務められ、現在も枚方市社会福祉審議会等で役職を務められています。

障害者の権利を守るとはどういうことか、地域移行がなぜ必要なのか、当事者主体の支援とは何か、コロナ禍の今、あらためて、私たち事業者・支援者の役割と課題について、考える機会になればと思います。

貴重な機会ですので、ぜひご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

1. 日 時 2020年10月29日（木） 午後2時から午後4時30分

2. 会 場 メセナひらかた会館 6階 大会議室

3. 案 件

①枚方市からの連絡事項他

②講 演

演 題：コロナ禍で問われる障害者の権利擁護と当事者主体の支援

講 師：三田 優子 氏（大阪府立大学 人間社会システム科学研究科 准教授）

参加費：1人300円（資料代）

※今年度の会費1,000円もお支払いください。

<裏面もご覧ください>

出席の場合は、10月22日（木）までに参加票をファクシミリで下記まで送信の上、当日も参加票を受付に提出してください（事前に資料の必要数を把握するためですので、ご協力をお願いします）。

■連絡先（事務局） 枚方市大垣内町2丁目1-20
枚方市役所 地域健康福祉室 障害福祉担当 山元・寺本
電 話 072-841-1457（直通）
FAX 072-841-5123

◆ 講師プロフィール

三田 優子（みた ゆうこ）氏

東京大学大学院医学系研究科（保健学専攻）博士課程中退後、愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所研究員、花園大学助教授を経て、現在、大阪府立大学 大学院 人間社会システム科学研究科 人間社会学専攻 社会福祉学分野 准教授。

専門は精神保健、障害者福祉、研究テーマは入所施設や精神科病院からの地域生活移行など。学生時代、家族会の方と精神障害者のグループホームを立ち上げてスタッフとして働いた経験や内閣府障がい者制度改革推進会議の委員経験もあり、障害当事者活動や地域生活支援に広く関わる。

また、枚方市社会福祉審議会障害福祉専門分科会会長、枚方市自立支援協議会会長など、枚方市の障害福祉施策の推進にも尽力されている。主な著書（共著）は「障害者と地域生活」（中央法規）など。

新型コロナウイルス感染症対策について

- ・マスクを着用してください。
- ・入室前後に手指の消毒をしてください。
- ・発熱、せき、下痢などの症状がある方は、参加を控えてください。
- ・参加者同士が直接接触する行動は控えてください。
- ・概ね30分ごとに部屋の換気を行います。